

国営みちのく杜の湖畔公園 ふるさと村 「釜房の家」 実施設計

国営公園・郷土景観・ワークショップ



「釜房の家」ホームページ

■主旨・内容

ふるさと村は、東北各県の古民家を移築復元して、ふるさとの風景を作るとともに、かつてのくらしの知恵を伝承するものである。

本業務は、公園所在地である川崎町の文化財指定建築物「釜房の家」を公園に移築復元するための実施設計であり、永らく地元住民に親しまれてきた古民家の移築ということから、住民と公園の協働の取り組みを意図し、地元住民等の多様な参加を得て以下のように業務を実施した。

別途行なわれた解体工事の状況を、ホームページ及び壁新聞等によって広く広報するとともに、記録映像を撮影して後世に残すものとした。工事途中では地元小学生等を対象に工事見学会を実施し、古民家にみる伝統的な建築技術を体感した。展示演出では、民具の使い方や配置について有識者や地元住民から実生活に基づいた意見を得て、設計に反映させた。また、ワークショップによって、今後の移築工事における建設儀礼や供用後の運営等への住民参加のあり方を検討した。復元設計では、建設当初の姿に復元するものとして、学識経験者や地元有識者の監修を受けて実施した。



「釜房の家」完成予想図



解体工事見学会



活用意見交換会



■諸元

公園名称： 国営みちのく杜の湖畔公園
 施主： 国土交通省 東北地方整備局
 国営みちのく杜の湖畔公園事務所
 所在地： 宮城県柴田郡川崎町
 敷地面積： 647ha（ふるさと村7.2ha）
 対象面積： 0.2ha
 業務内容： 実施設計
 設計期間： 2003年度・2004年度

平成15年度プロポーザル特定業務

平成16年度国土交通省東北地方整備局局長表彰受賞